



きらり★輝く 県高校総体

5月18日～6月2日に行われた県高校総体では、チーム鶴工の活躍が光りました。特に、ボクシング競技は、2年連続19回目となる団体戦での優勝を果たしました。ボクシングは己との闘いです。育ち盛り的高校生が減量の試練を乗り越え、リングに立つ姿は私たちに大きな感動を与えてくれました。その強い気持ちと努力に心から敬意を表します。サッカーとバレーボール男子は、第3位と悔しい結果になりましたが、チーム鶴工に勇気と勢いをつけてくれる戦いぶりでした。今大会を通じて、また一つ、将来の成長につながる大きな一歩になったのではないのでしょうか。



社会とつながるデザイン Good Job

産業デザイン科の生徒たちが、キャラクターのデザインコンテストで表彰され、絶賛活躍中です。大分県弁護士会様は、子どもたちが気軽に相談できるようなマスコットキャラクターを作りたい、大徳電業(株)様は、会社の変革期に合わせたイメージキャラクターを作りたいのご要望でした。生徒たちは、それぞれの目的を考え、自分なりの仮説を立て、何度もデザインを練り直しました。1か月ほどで仕上げたようですが、当たり前にとられない着眼点や発想は素晴らしいです。生徒たちのこれまでの実績が評価され、各所から沢山のオファーを頂いています。

ものコン、3部門が九州大会へ！

6月12・13日に大分県ものづくりコンテストが行われ、6名の選手が4部門で見事入賞を果たしました。各会場には緊張感が漂い、見守る側も息を呑むような雰囲気になっていました。日々の練習の成果を、3時間と言う制限時間の中で存分に発揮しました。強いメンタルと体力、そして磨き上げてきた技術力が求められる競技では、心・技・体の全てが問われます。モノジョ(モノづくり女子)は堂々2名が九州大会へ、木材加工の建築部は、県18連覇で九州大会への出場を決めました。出場した選手たちが、今大会で改めてものづくりの魅力を感じてくれたらこれ以上嬉しいことはありません。九州大会でも輝け鶴工！



鶴工生の鏡です！ 善行表彰

相手を思いやることのできる、「ザ・鶴工生」5名を表彰しました。路上で体調を崩し、動けなくなっていた中学生とその保護者に声をかけ、救急車を呼び搬送されるまで、献身的に寄り添いサポートしてくれました。現場では、5人が「ごく自然に体が動いた」と語るように、ためらうことなく行動に移した姿に、心から敬意を表します。困っている人を前にした時、一歩踏み出す勇気は本当に素晴らしいものです。そんな優しい心を持った鶴工生であふれる、温かい学校であり続けたいと思います。

